

第3期

29A区地域計画

【令和5年度～令和9年度】
(2023年度～2027年度)



愛称：6号・森合里山公園



「船迫宿」ジオラマ
(29A集会所に展示)



もちつき隊



集会所の「芝桜」

良い環境、続けよう一人ひとりの心がけ

本 編

～ 目 次 ～

はじめに	2
I. 29A行政区の概況	2
II. 29A行政区地域の現状と課題	4
III. 地域の問題点	5
IV. 29A地域の将来像(スローガン)	5
V. 地域計画の基本方針	6
VI. 地域計画推進体制	7
VII. 活動計画と予算	8

資 料 編

～ 目 次 ～

1. 29A区の人口構成	11
2. 第2期地域計画の実施結果	12
3. アンケート結果	14
4. 今後の事業の取組み	18
5. 第29A区の現状と課題	19
6. 第29A区地域計画策定委員会	20
* 地域計画とは (柴田町ホームページから抜粋)	21

はじめに

平成22年4月1日に施行された「柴田町住民自治によるまちづくり基本条例」の第22条で、地域の将来像を実現するための「地域計画づくり」が規定されております。

第29A行政区では、平成25年度より平成29年度までの5年間を第1期計画期間、平成30年度から令和4年度までの5年間を第2期計画期間とし、計画に基づき実施してまいりました。

実施結果については、一定の成果があったと受け止めております。

令和5年度から令和9年度までの5カ年計画は、区民の皆さまへのアンケート調査結果を参考に過去の実績と考え方を見直して計画を策定しました。

この地域計画の内容に基づき行われる事業に対しては、町より交付金が交付されます。

Ⅰ. 29A行政区の概況（行政区が置かれている環境などを記載致しました）

第29A行政区は、柴田町の南西部に位置し、白石川と上野山に挟まれた細長い地域で、鎌倉時代以前から奥州街道筋に宿場町として本船迫地区が栄えた。昭和49年頃からの住宅団地造成によって西船迫地区を中心に開発が進められ現在にいたっています。

当行政区は、住宅地の造成によって急激に農村型集落から都市型へと変貌し、新しい町並みが形成され、他の地域からの転入者と生れた時から住んでいる人の割合がほぼ同じで、福祉・文化・スポーツなど、多様な活動が活発に展開されており、地域住民の横のつながりが定着してきています。

当行政区を国道4号線柴田バイパスが走っているほか、船岡市街地と成田、葉坂地区を結ぶ町道船迫2号線があります。区域内には、熊野神社、真言宗智山派松光大光院神宮寺、薬師堂や森合横穴墓群・十八津入古墳群・絹本着色両界曼陀羅図、鉄造阿弥陀如来坐像などの指定文化財があります。

また、地域の伝統行事としては、1月のどんと祭・3月お薬師さんの例祭、4月熊野神社の神輿御巡幸などの行事が行われているが、近年は社会情勢の変化や子どもの減少で参加する人たちが減ってきています。



県指定重要文化財
「鉄造阿弥陀如来像」

当区内にある6号公園の周囲には、森合横穴古墳群があり杉・雑木の混合林の里山を形成しています。近年、地区住民の自主的活動により除草・下刈りや枯れ木の撤去などの整備に加え、平成23年度から「みやぎ環境交付金事業」、「県緑化促進事業」を活用し、地区住民活動として植栽などの整備を平成24年まで行い、その後地域づくりで四季の変化のある里山公園として維持管理を行っています。主なコミュニティ施設としては、第29A区集会所が設置され、地域住民のコミュニケーションを図る拠点となっています。



「森合横穴古墳群」の一部

最も近い公共交通機関としては、JR船岡駅があり町外で働く人や学生は、ここから電車を利用して、通勤、通学しています。

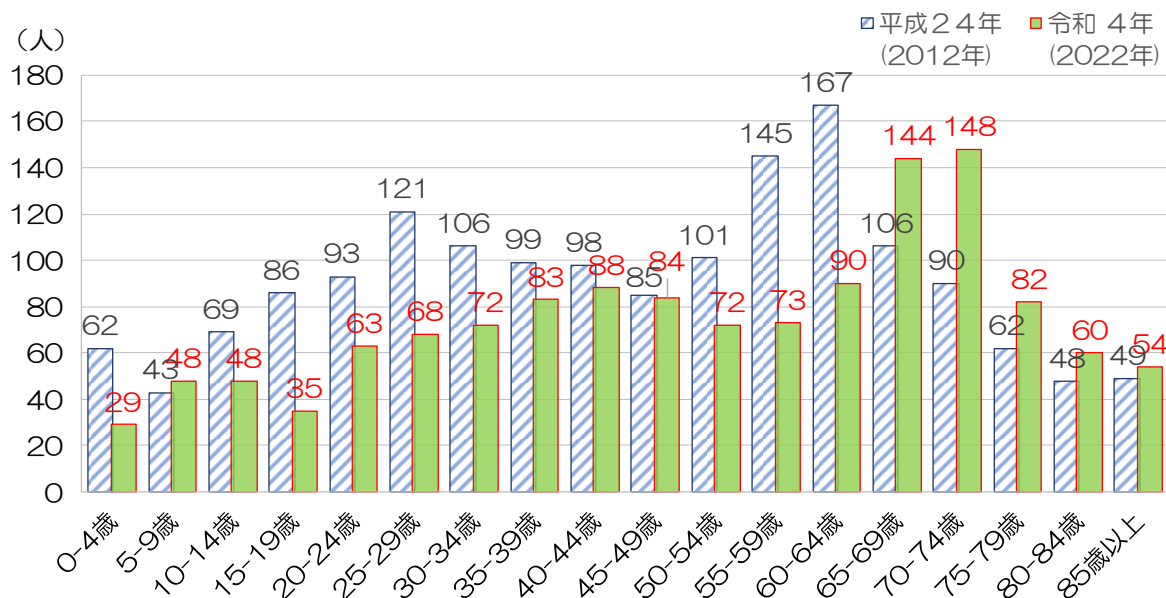
人口は、平成15年には610世帯、1,787人でしたが、その後世帯数は一時増加しましたが減少傾向になり、人口も減少傾向となっています。

(1) 人口推移

※1) 柴田町 HP オープンデータ、12月末

年	区分	総人口 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯当たり 平均人数	世帯数	備考
平成15年		1,787	892	895	2.93	610	
平成20年		1,661	804	857	2.72	611	
平成24年		1,630	801	829	2.57	635	
平成29年		1,503	754	749	2.40	628	
令和4年		1,341	659	682	2.23	601	※1

(2) 人口推移図（平成24年と令和4年の比較）



Ⅱ. 29A区 地域の現状と課題

Ⅱ-① 地域活動の現状

(1) 自治会組織

29A行政区会という自治会組織があり、その活動内容は、各部（総務部・自主防災部（婦人防火クラブ解散に伴い一部機能追加）・環境部・文化部・体育部）が安全安心、健康増進などのため地域社会活動を実践しています。

(2) 老人クラブ（寿会）

隔月で定例会を実施して、会員相互の親睦を実践しています。
グランドゴルフ・パークゴルフ等のスポーツを通し健康増進を図っています。

(3) 子ども会

子ども会は、西船迫1丁目地区（小学校）と本船迫地区（小学校）の2つの団体が、それぞれ趣向を凝らした活動をしています。

(4) その他の団体

・夏まつり実行委員会

老人クラブ（寿会）が主催していた行事。若手有志が引継ぎ、実行委員会として組織化した。現在は行政区全体の行事として賑わいが高まっています。

・薬師如来奉賛会

有志で結成された組織で、発足時は、本船迫下町地区が中心であったが、次第に会員が増え、現在は行政区全体の行事として賑わいが高まっています。

・契約講・鎮守講・敬神婦人講など

葬制のための契約講や信仰・祭礼などの精神文化を継承する敬神婦人講も活発で、地区の行事にも活動範囲を広め婦人層の活躍も盛んになっています。

・生産組合

上町生産組合、下町生産組合などの組織も活発に活動しており、地域環境の整備、地域文化の向上を図り、連帯感の高揚に尽くしています。

Ⅱ-② 地域活動の課題

(1) 地域の連帯感が希薄化している、さらなる一体感意識の醸成が必要。

(2) 地域のお世話をするボランティアが少なくなっています。

Ⅲ 地域の問題点

- ・ 地域の問題点と解決策については、第2期地域計画実施結果、区民のアンケート結果、地域計画策定委員の自由な発言により出し合い、項目ごとに検討いたしました。それぞれの解決策を、①地域で解決すること、②行政と協働で行うことに分けました。具体的活動内容を「活動計画」として8,9ページに掲載いたしました。

Ⅳ. 29A区 地域の将来像とスローガン

【将来像】

顔の見える人と人のつながりを大切にし、
住民が助け合いのできる29A区にする。

奥州街道筋に宿場町として栄えた船迫宿の
文化財、伝統を次世代に引き継いでいく。

【スローガン】

良い環境、続けよう一人ひとりの心がけ



V. 地域計画の基本方針

1. 区民相互の交流を図り、住みやすい地域にします

【総務・福祉】

- ① 敬老会の開催
- ② 新年祝賀会の開催
- ③ 区報発行（29A区おたより）
- ④ 学びなおし
- ⑤ 健康寿命延伸事業

2. 防災・防犯に協力、参加する区民を増やし、安心安全を感じる地域にします

【防災・防犯・交通安全】

- ① 避難訓練・防火訓練の実施
- ② 防犯灯点検
- ③ 道路の危険箇所の点検

3. 生活環境の整備を推進し、住みやすい地域にします

【環境・衛生】

- ① 6号・森合里山公園の維持管理
- ② ゴミ収集所の維持管理

4. 区民が健康で楽しく生活できる地域にします

【健康・生活】

- ① ふれあい運動会の実施
- ② ふれあい交流会の実施

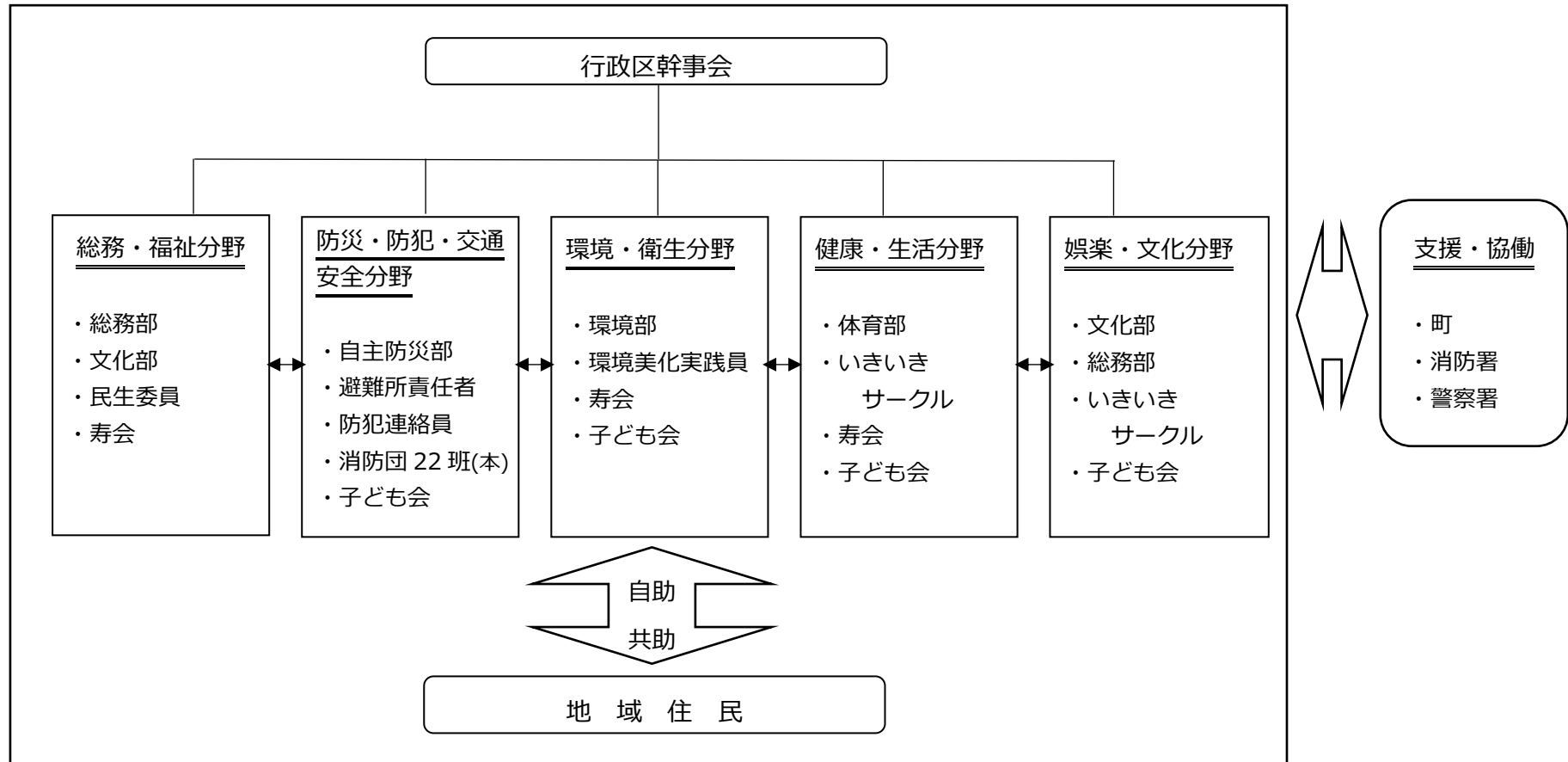
5. 歴史・伝統が引き継がれ区民の交流が盛んな地域にします

【娯楽・文化】

- ① 絵 図
- ② ミニ文化祭
- ③ ふるさと餅つき隊
- ④ 正月飾り製作
- ⑤ 船迫太鼓

VI. 地域計画推進体制

よい環境、続けよう一人一人の心がけ



Ⅶ. 活動計画と予算(単位:千円)

費用は交付金分のみを記載

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施スケジュール(年度)					合計	協働団体等	備考
					R5	R6	R7	R8	R9			
1-①	総務・福祉	敬老会の開催	・総務部 ・区民	77歳以上の敬老者に敬意を表する為、年1回開催する敬老会場に来れない方には自宅を訪問し記念品を進呈する	○	○	○	○	○	2,020		
1-②		新年祝賀会の開催	・総務部 ・区民	新年の挨拶を交わし区民の親睦と交流促進を図る	○	○	○	○	○		0	
1-③		区報発行 (29A区おたより)	・総務部	各部から編集委員を選出していただき定期的にミーティングを行い区民に必要な情報を発信して地域づくりの情報共有を図る	○	○	○	○	○	0		
1-④		学びなおし	・総務部 ・区民	出前講座等を活用し、価値観・法制度(例:介護)・技術(例:スマホ操作)等の進化・変化に対応する為「学び直し」を開催する	○	○	○	○	○	35	町(まちづくり政策課) 社会福祉協議会	新規項目
1-⑤		健康寿命延伸事業	・総務部 ・体育部	70歳以上が区民の25%を占めている。その方々の「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」を延伸するため、フレイル予防(健康と要介護の間)のための活動を推進する。	○	○	○	○	○		0	町(スポ振課、他)
1-⑥		役割分担の検討	・総務部 ・各部	高齢化等により行政区内の役割を担うのが困難な世帯が増えつつある現状を踏まえて、具体的にどのような工夫をしたらいいのか、役割分担の在り方を検討する	○	○	○	○	○	50		新規項目
				10	10	10	10	10				
2-①	防災・防犯・交通安全	避難訓練・防火訓練の実施	・自主防災 ・区民	災害に備え避難訓練等実施し、災害時の避難方法やルートを区民に周知する、合わせて災害時要援護者、区民の安否確認を行う	○	○	○	○	○	100	町(総務課) 柴田消防署	
2-②		マイ・タイムライン作成	・自主防災 ・区民	自分自身(家族)の命を守る避難計画を作成できる講習会を開催する	○	○	○	○	○		15	町(総務課)
2-③		防犯灯点検	・自主防災 ・区民	防犯灯の設置状況や明るさ等の点検、不足場所の取り付け	○	○	○	○	○	250		
2-④		道路の危険個所の点検	・自主防災 ・区民	危険個所の把握をし、必要に応じて町へ要請する(地区内の狭い道路、見通しの悪い道路の点検)	○	○	○	○	○		0	町へ要請
				—	—	—	—	—				

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施スケジュール（年度）					合計	協働団体等	備考
					R5	R6	R7	R8	R9			
3-①	環境・衛生	6号・森合里山公園の維持管理	・環境部 ・区民	区民憩いの場として、除草・下刈り・枯れ枝処理などを行ない、公園として良好な環境を維持する。	○ 40	○ 40	○ 40	○ 40	○ 40	200		
3-②		ゴミ収集所の維持管理	・環境部 ・区民	飛散防止等の改修が必要な収集所を調査、改善する。	○ 30	○ 30	○ 30	○ 30	○ 30		150	
4-①	健康・生活	ふれあい運動会	・体育部 ・区民	区民の健康増進と交流促進のため、年1回の運動会を開催する。	○ 20	○ 20	○ 20	○ 20	○ 20	100		
4-②		ふれあい交流会	・体育部 ・各部 ・区民	祖父母(見守り)世代と子育て世代が触れ合い楽しく生活するため地域内のスポーツクラブやサークル等と交流できる会を年に数回実施	○	○	○	○	○		0	
5-①	娯楽・文化	(歴史文化伝承) 絵 図	・文化部	これまで区内の10カ所に掲示板を設置し古地図(奥州街道・船迫宿)を掲示しています。今後、掲示板の補修・点検と整備を行いながら、情報を随時掲示していきます	○ 30	○ 30	○ 30	○ 30	○ 30	150		
5-②		(歴史文化伝承) ミニ文化祭	・文化部	旧家に残る農機具・文書・生活雑貨用品・地区の皆様の作品、宝物等を展示して交流を図る。	○ 20	○ 20	○ 20	○ 20	○ 20		100	
5-③		ふるさと餅つき隊	・文化部	自前の実習田を通して昔ながらの田植え、稲刈り、はせ掛けを地区の皆様体験してもらい交流を図る。また、収穫したもち米を使い年3回の餅つき大会を開催し、子供たちにも体験してもらう	○ 50	○ 50	○ 50	○ 50	○ 50	250		
5-④		正月飾り製作	・文化部	実習田で収穫したワラを使用し、玄関飾り・門松などを製作し、集会所・各家庭に取り付ける	○ 20	○ 20	○ 20	○ 20	○ 20		100	
5-⑤		船迫太鼓	・文化部	地区内には船迫太鼓があり、定期的に練習し後継者を育成し、夏祭りなど地区の行事に披露する	○ 20	○ 20	○ 20	○ 20	○ 20	100		
				敬老会→	404	404	404	404	404	2,020		
				交付金→	320	320	320	320	320	1,600		

「項番」は分野-事業名で番号付けします。

參考資料

1. 29A区の人口構成（年代別比率）

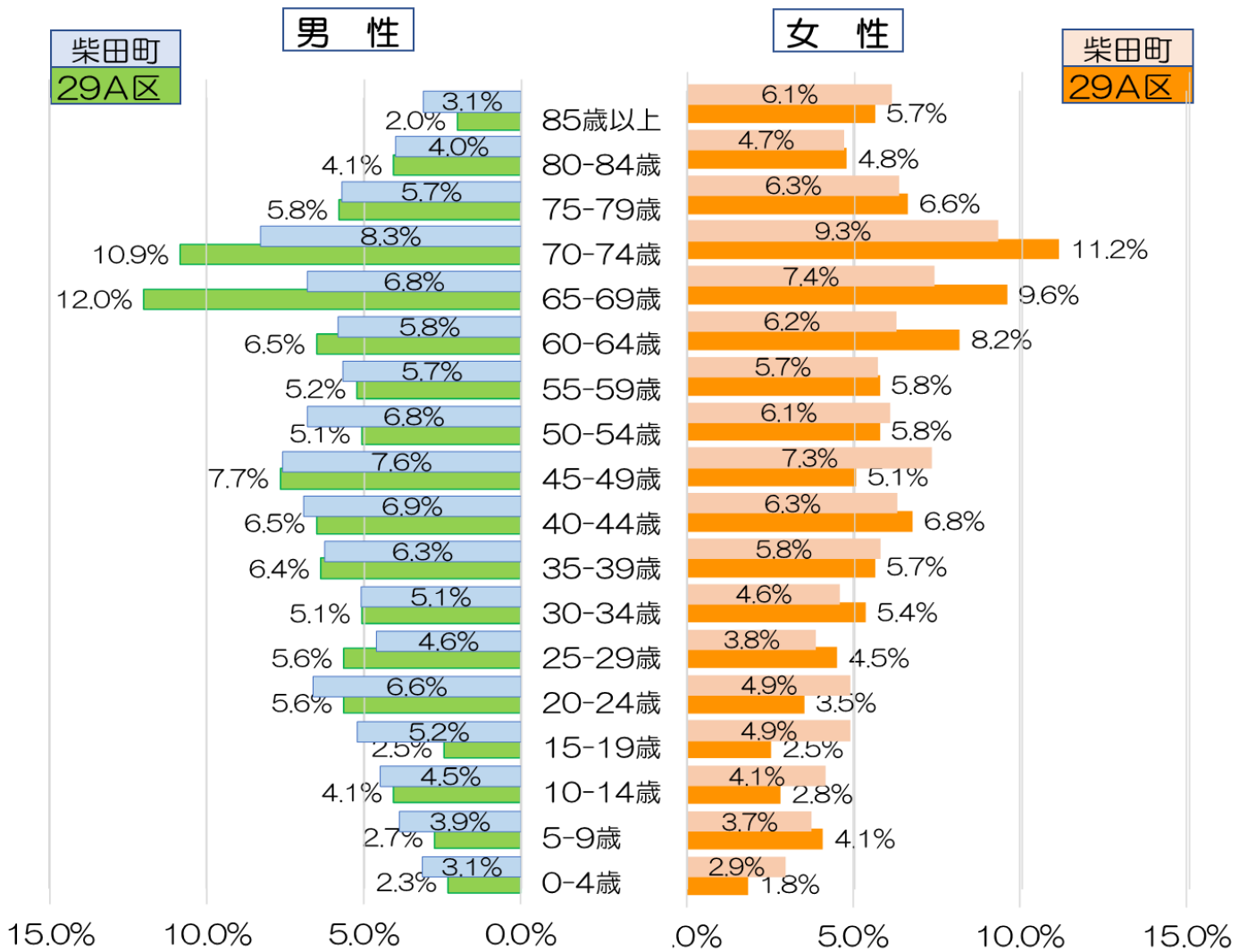
特 徴

- ・男性の60歳～79歳までの比率が町より高い
- ・女性の60歳～84歳までの比率が町より高い
- ・24歳以下の比率が町より低い

⇒ 29A区は、町より少子高齢化が進んでいる

年代別比率

(= 年代人口/総人口×100%)



出典：柴田町 HP オープンデータ

2. 第2期地域計画の実施結果

1) 基本方針

1. 区民の相互交流を図り、住みやすい地域にします
2. 防災・防犯に協力、参加する区民を増やし、安心安全を感じる地域にします
3. 生活環境の整備を推進し、住みやすい地域にします
4. 区民が健康で楽しく生活できる地域にします
5. 歴史・伝統が引き継がれ区民の交流が盛んな地域にします
6. 区民が安全に安心して暮らせる地域にします

2) 結果

※〔一印：令和2年1月以降新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した事業〕

基本方針	分野	事業名	活動内容	予実績	事業実施スケジュール（年度）					備考
					H30	H31/R1	R2	R3	R4	
1-①	総務・福祉	敬老会の開催	77歳以上の敬老者に敬意を表すため年1回（4/29）開催する。参加できない方にも平等に処遇する。	計画	対象178人	対象179人	対象187人	対象179人	対象179人	集会所での敬老会を令和2年～4年中止
				実績	・敬老会参加者61人 ・会場で記念品進呈 ・自宅で記念品進呈117人	・敬老会参加者58人 ・会場で記念品進呈 ・自宅で記念品進呈121人	—	—	—	
					・自宅で記念品進呈187人	・自宅で記念品進呈179人	・自宅で記念品進呈179人			
1-②	総務・福祉	新年祝賀会の開催	区民全員に周知し、全員参加を目標に親睦と交流促進を図る。	計画	開催日：1月3日	開催日：1月3日	開催日：1月3日	開催日：1月3日	開催日：1月3日	課題：参加者が高齢化固定化
				実績	参加者 35人	参加者 35人	参加者 37人	—	—	
1-③	総務・福祉	区報発行（29A区おたより）	区民に必要な情報を発信し、地域づくりの情報共有を図る。	計画	○ 随時	○ 随時	○ 随時	○ 随時	○ 随時	イベント中止で発信情報が減少
				実績	5回	5回	3回	2回	2回	
2-①	防災・防犯	避難・防災訓練の実施	避難訓練等を実施し、災害時の避難方法やルートを周知する。併せて災害時要援護者、安否確認訓練を行う。	計画	実施日：6月 第1日曜日	実施日：6月 第1日曜日	実施日：6月 第1日曜日	実施日：6月 第1日曜日	実施日：6月 第1日曜日	・安否確認台帳は訓練中止でも毎年度更新している ・課題：高齢化等で一時避難場所、誘導員等の成り手が不足
				実績	参加者 308人	参加者 306人	—	—	—	
2-②	防災・防犯	防犯灯点検・整備	防犯灯の設置状況や明るさ等の調査を行う。既存防犯灯のLED化	計画	LED化：4カ所	LED化：4カ所	LED化：4カ所	LED化：4カ所	LED化：4カ所	エリア毎に交換 ・防犯灯がリース事業になる。活動を令和5年3月末迄中断
				実績	10カ所	10カ所	10カ所	20カ所		
3-①	環境・衛生	6号・森合里山公園の維持管理	区民憩いの場として、除草・下刈り・枯れ枝処理などを行ない、公園として良好な環境を維持する。	計画	・環境部員7回/年 ・区民合同3回/年	・環境部員7回/年 ・区民合同3回/年	・環境部員8回/年 ・区民合同3回/年	・環境部員8回/年 ・区民合同3回/年	・環境部員7回/年 ・区民合同3回/年	・R2,R3年は、新型コロナウイルス感染症予防のため区民合同の維持管理は中止。 ・環境部員による維持管理回数を増やし良好な環境を保った。
				実績	・環境部員8回/年 延べ参加者 91人 ・区民合同 3回/年 延べ参加者189人	・環境部員7回/年 延べ参加者 88人 ・区民合同 3回/年 延べ参加者188人	・環境部員10回/年 延べ参加者111人 ・区民合同は中止	・環境部員10回/年 延べ参加者105人 ・区民合同は中止	・環境部員9回/年 延べ参加者 96人 ・区民合同 2回/年 延べ参加者125人	
3-②	環境・衛生	ごみ集積所改善	集積所の利用世帯数を平準化する。また、飛散防止等の改修が必要な収集所を調査、改善する。	計画	定期点検月：9月	定期点検月：9月	定期点検月：9月	定期点検月：9月	定期点検月：9月	定期的な点検以外に必要な箇所は都度改善している
				実績	点検 1回	・点検 1回 ・補修 1カ所	点検 1回	点検 1回	・点検 1回 ・補修 1カ所 （鳥獣防止ネット交換 & 水溜り改善）	

基本方針	分野	事業名	活動内容	予実績	事業実施スケジュール（年度）					備考
					H30	H31/R1	R2	R3	R4	
4-①	健康・生活	ふれあい運動会	区民の健康増進と交流促進のため、年1回の運動会を開催する。	計画	開催日：10月スポーツの日	開催日：10月スポーツの日	開催日：10月スポーツの日	開催日：10月スポーツの日	開催日：10月スポーツの日	課題：高齢化、少子化、核家族化等の環境変化に合わせた内容に見直し
				実績	参加者129人	台風(洪水)で中止	—	—	—	
4-②	健康増進	区民の健康増進	区民の体力向上を目的に各世帯へ配布できる冊子等を配布する	計画	具体的な計画作成に至らず	具体的な計画作成に至らず	具体的な計画作成に至らず	具体的な計画作成に至らず	具体的な計画作成に至らず	
				実績	なし	なし	なし	なし	なし	
5-①	歴史文化	歴史文化	船迫に古くから伝わる歴史的資源を伝承するため、当時の町並みを絵地図にする	計画	設置1カ所追加	設置1カ所追加	設置1カ所追加	設置1カ所追加	設置1カ所追加	絵図は29A区以外の方々からも評価が高い
				実績	2カ所/累計8カ所	1カ所/累計9カ所	保守点検	1カ所/累計10カ所 1月15日設置完了	保守点検	
		伝承	船迫に古くから伝わる文化を伝承する(旧家に残る農機具・文書・生活雑貨用品等を展示)	計画	・ミニ文化祭(11月第4土曜日) ・正月飾り製作(12月第3土曜日)	・ミニ文化祭(11月第4土曜日) ・正月飾り製作(12月第3土曜日)	・ミニ文化祭(11月第4土曜日) ・正月飾り製作(12月第3土曜日)	・ミニ文化祭(11月第4土曜日) ・正月飾り製作(12月第3土曜日)	・ミニ文化祭(11月第4土曜日) ・正月飾り製作(12月第3土曜日)	古くからある地区の文化を伝えられた
				実績	・展示物出展数 ・製作参加者：8人	・ミニ文化祭中止 ・製作参加者：8人	・— ・製作参加者：7人	・— ・製作参加者：7人	・— ・製作参加者：12人	
5-②	ふるさと餅つき隊	臼と杵を使った餅つきを子どもたちに体験してもらい、ひと昔前の食を体験してもらう。	計画	・餅つき実施3回/年	・餅つき実施3回/年	・餅つき実施3回/年	・餅つき実施3回/年 ・田植えから収穫まで体験会(草取り・稲刈り・脱穀)	・餅つき実施3回/年 ・田植えから収穫まで体験会(草取り・稲刈り・脱穀)	田植え、稲刈り、夏祭り(盆踊り・太鼓の練習)古くからある地区の伝統を伝えられた	
			実績	・5、11、12月実施延べ参加者38人	・5、11、12月実施延べ参加者35人	・5、11、12月実施延べ参加者40人	・5、11、12月実施延べ参加者40人 ・田植えから収穫まで体験会参加者延べ参加者38人	・5、11、12月実施延べ参加者123人 ・田植えから収穫まで体験会参加者延べ参加者56人		
5-③	船迫太鼓	地区内には、船迫太鼓という創作太鼓があり、後継者を育成するための練習会を定期的に開催する	計画	船迫太鼓練習・披露	船迫太鼓練習・披露	船迫太鼓練習・披露	船迫太鼓練習・披露	船迫太鼓練習・披露		
			実績	・10名練習実施 ・夏祭りで披露	・10名練習実施 ・夏祭りで披露	—	—	—		
6-①	交通・安全	狭い道路の点検	地区内の狭い道路、見通しの悪い道路の点検	計画	状況把握し町に報告	状況把握し町に報告	状況把握し町に報告	状況把握し町に報告	状況把握し町に報告	
6-②		危険個所の点検	危険個所の把握をし、必要に応じて町へ要請する	計画	状況把握し町に報告	状況把握し町に報告	状況把握し町に報告	状況把握し町に報告	状況把握し町に報告	防犯灯の基礎部分の腐食等も含む
				実績	2件(防犯灯支柱腐食)	3件(道路陥没)	1件(防犯灯支柱腐食)	2件(支柱腐食) 2件(道路陥没)	1件(側溝補修)	
6-③	交通安全啓発看板の差替えと補修	危険個所などを周知するための設置看板を、点検修復する	計画	看板(15カ所)の保守点検	看板(15カ所)の保守点検	看板(15カ所)の保守点検	看板(15カ所)の保守点検	看板(14カ所)の保守点検	子ども会に依頼していた看板用ポスター作成が困難になり新設を中止した	
			実績	点検実施異常なし	点検実施異常なし	点検実施異常なし	点検実施 老朽化看板撤去(1カ所)	点検実施 老朽化看板撤去(3カ所)		

3. アンケート結果

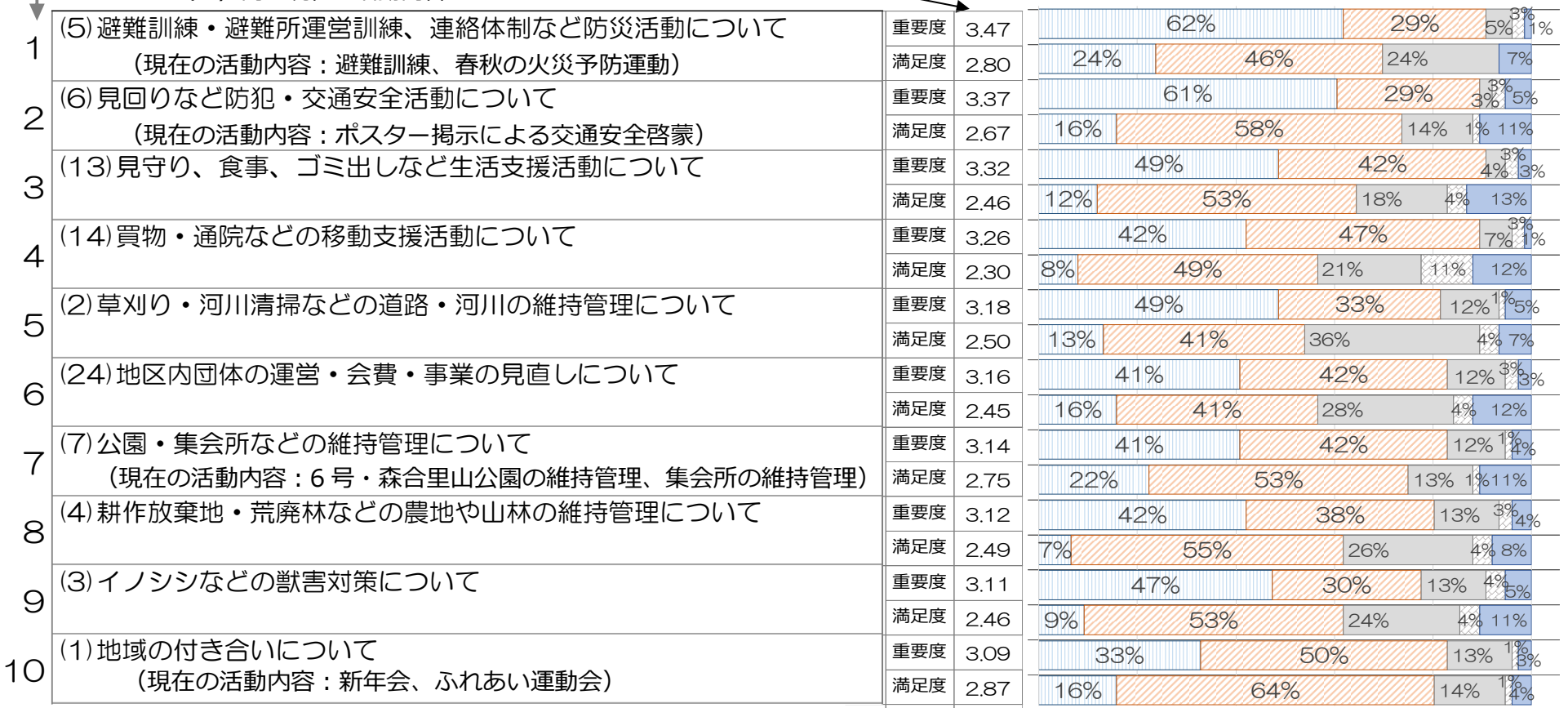
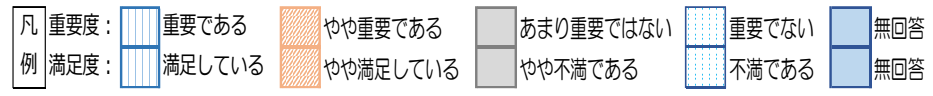
目的：区民の方々の意識調査（関心事）

- ・対象人数：29A区の15歳以上の住民1,303人
- ・被アンケート者数 141人
- ・回収率

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代~	合計
回収率	100%	20%	30%	53%	72%	58%	63%	64%	54%
男性	100%	25%	45%	33%	57%	58%	57%	60%	50%
女性	100%	14%	11%	70%	82%	58%	69%	67%	58%

「重要度」の指数が高い項目順。
注：（ ）内は現在の活動内容

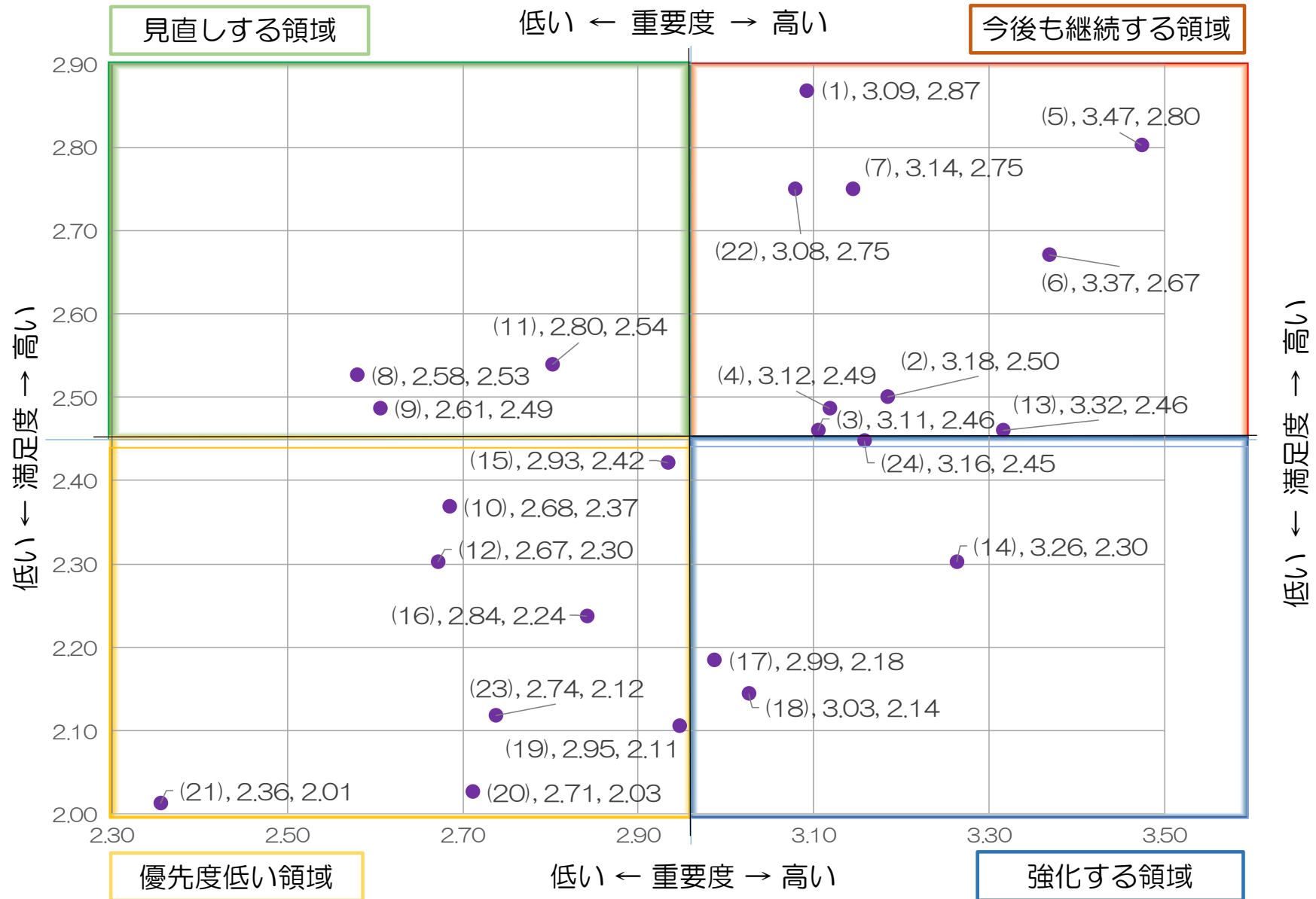
指数（各項目別の平均値）



11	(22) 行政区の広報誌の作成・閲覧について (現在の活動内容：広報紙29Aおたより発行)	重要度	3.08	36%	46%	12%	4%	3%
		満足度	2.75	25%	49%	13%	3%	11%
12	(18) 若い世代の仲間づくりや地域の後継者育成について	重要度	3.03	34%	46%	12%	4%	4%
		満足度	2.14	4%	42%	33%	7%	14%
13	(17) 日常的な不安や悩みが相談できる場について	重要度	2.99	36%	42%	13%	4%	5%
		満足度	2.18	5%	43%	30%	7%	14%
14	(19) 空き家の把握、持ち主との交渉など空き家の管理活動について	重要度	2.95	30%	46%	17%	1%	5%
		満足度	2.11	5%	43%	25%	9%	17%
15	(15) 子ども会・育成会など主に子ども対象の行事について	重要度	2.93	34%	39%	16%	7%	4%
		満足度	2.42	14%	47%	18%	5%	14%
16	(16) 子育てなどの保護者同士の交流や相談ができる場や人について	重要度	2.84	26%	50%	12%	5%	7%
		満足度	2.24	8%	45%	26%	5%	16%
17	(11) 史跡や歴史などの保全・管理活動について	重要度	2.80	24%	53%	9%	9%	5%
		満足度	2.54	9%	63%	12%	4%	12%
18	(23) メールやLINEなどITを活用した住民向けの広報・連絡について	重要度	2.74	20%	47%	24%	5%	4%
		満足度	2.12	9%	37%	29%	7%	18%
19	(20) 住民との交流や空き家紹介など移住定住の受け入れ活動について	重要度	2.71	18%	49%	24%	4%	5%
		満足度	2.03	4%	37%	36%	5%	18%
20	(10) 神楽・太鼓・踊りなどの伝統文化・芸能の継承について (現在の活動内容：船迫太鼓、もちつき隊、ミニ文化祭)	重要度	2.68	18%	53%	13%	11%	5%
		満足度	2.37	7%	61%	12%	5%	16%
21	(12) 健康体操、教室、サークル活動など生涯学習活動について	重要度	2.67	14%	50%	28%	4%	4%
		満足度	2.30	5%	54%	21%	5%	14%
22	(9) 敬老会・憩いの日などの主に高齢者対象の行事について (現在の活動内容：敬老会、いこいの日(いきいきサークル))	重要度	2.61	22%	43%	13%	14%	7%
		満足度	2.49	9%	63%	9%	4%	14%
23	(8) 夏祭りなどの各種祭礼・イベントについて (現在の活動内容：夏まつり)	重要度	2.58	16%	50%	17%	11%	7%
		満足度	2.53	11%	57%	18%	4%	11%
24	(21) 紹介やイベントなど結婚対策について	重要度	2.36	11%	38%	33%	13%	5%
		満足度	2.01	4%	41%	29%	5%	21%

3-1. アンケート調査結果からの各事業の取組み

凡例 ● (5)、3.47、2.80
 (項目番号)、重要度、満足度



アンダーライン：現在活動が行われている項目

◎見直しする領域

↓重要度順	項目
17.	(11)史跡や歴史などの保全・管理活動について
22.	<u>(9)敬老会・憩いの日などの主に高齢者対象の行事について</u>
23.	<u>(8)夏祭りなどの各種祭礼・イベントについて</u>

◎今後も継続する領域

↓重要度高い順	項目
1.	<u>(5)避難訓練・避難所運営訓練、連絡体制など防災活動について</u>
2.	<u>(6)見回りなど防犯・交通安全活動について</u>
3.	(13)見守り、食事、ゴミ出しなど生活支援活動について
4.	(2)草刈り・河川清掃などの道路・河川の維持管理について
5.	<u>(7)公園・集会所などの維持管理について</u>
6.	(4)耕作放棄地・荒廃林などの農地や山林の維持管理について
7.	(3)イノシシなどの獣害対策について
8.	<u>(1)地域の付き合いについて</u>
9.	<u>(22)行政区の広報誌の作成・閲覧について</u>

◎優先度低い領域

↓重要度順	項目
14.	(19)空き家の把握、持ち主との交渉など空き家の管理活動について
15.	(15)子ども会・育成会など主に子ども対象の行事について
16.	(16)子育てなどの保護者同士の交流や相談ができる場や人について
18.	(23)メールやLINEなどITを活用した住民向けの広報・連絡について
19.	(20)住民との交流や空き家紹介など移住定住の受け入れ活動について
20.	<u>(10)神楽・太鼓・踊りなどの伝統文化・芸能の継承について</u>
21.	(12)健康体操、教室、サークル活動など生涯学習活動について
24.	(21)紹介やイベントなど結婚対策について

◎強化する領域

↓重要度高い順	項目
10.	(14)買物・通院などの移動支援活動について
11.	(24)地区内団体の運営・会費・事業の見直しについて
12.	(18)若い世代の仲間づくりや地域の後継者育成について
13.	(17)日常的な不安や悩みが相談できる場について

4. 今後の事業の取組み

◎見直しする領域

・見直し後、今後も継続する項目

1-① 敬老会の開催

・この領域の関する他の継続する項目

a) アクティビティサービスいこいの日（社会福祉協議会）

地域の高齢者が、地区内の集会所などを会場に、お茶やおしゃべり、歌などさまざまなレクリエーションを通して仲間づくりを進め、いきいきと元気に暮らしていけることを目的とした事業です。現在、社協支部（行政区）30か所で開催しています。（29A区は、いきいきサークルとして活動中）

b) 夏まつり（夏まつり実行委員会が主催）

◎今後も継続する領域

・今後も継続する項目

1-② 新年祝賀会の開催

1-③ 29A行政区たより発行

2-① 避難・防災訓練の実施

3-① 6号・森合里山公園の維持管理

3-② ごみ集積所の維持改善

4-① ふれあい運動会

・新規項目

2-② マイ・タイムライン作成

4-② ふれあい交流会

・廃止する項目（防犯灯のリース化により地域での実施不要）

2-② 防犯灯点検・整備（既存防犯灯のLED化）

◎優先度低い領域

・地域の伝統・文化を残すため今後も継続する項目

5-① 絵図（新規作成は無し、保守管理を行う）

5-② ミニ文化祭

5-③ ふるさと餅つき隊

5-④ 正月飾り製作

5-⑤ 船迫太鼓

・新規項目（地域の高齢化に伴い、健康寿命延伸を図る）

1-④ 学びなおし

1-⑤ 健康寿命延伸事業

◎強化する領域

・新規項目（地域の高齢化に伴う役割の見直し）

1-⑥ 役割分担の検討

5. 第29A区の現状と課題

分野	現状	内容	課題
総務・福祉	敬老会を毎年実施		
	新年祝賀会の開催	区民全員に周知し全員参加を目標に区民の親睦と交流を図る	
	地域のコミュニティ団体の協力を得て集会所の保守・清掃を毎月実施している	集会所の維持管理ができていて、いつでも使用可能な状態に保たれている	
	班長、環境美化実践委員、ごみ集積所掃除当番等を順番に担当している		高齢化により役割を担えず近所の方の支援が必要になってきている。
防災・防犯 ・交通安全	自主防災組織が結成されている	<ul style="list-style-type: none"> 活動内容や役割分担を明確にしている（集合場所責任者、安否確認係、避難誘導係、無線通信係等） 避難時のいっとき集合場所を決めている 	<ul style="list-style-type: none"> 災害に応じた計画の見直しが必要 高齢化により役割分担の見直しが必要（一時避難場所、誘導員などの成り手が少ない）
	避難訓練計画に基づき定期的（1回/年）に避難訓練を行っている	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練計画書を全戸配布し開催を周知している 避難訓練前に、役割担当者が一堂に会し訓練計画の実施内容の確認をしている 無線通信係は毎月1回の訓練を実施 	
	春季、秋季の火災予防運動をしている	<ul style="list-style-type: none"> チラシによる啓発 のぼり旗による啓発 	
	道路の危険箇所を把握している	必要に応じて町へ要請している	
	環境・衛生	愛称：6号・森合里山公園の維持管理を皆でおこなっている	回覧で参加を呼び掛けている
	ごみ集積所の定期点検・保守を実施している		「ごみの出し方」が守られない時がある
	環境維持に協力的な皆さんがいる	自発的に公園の植木手入れ、道路の除草、集会所の草花の手入れ、ごみ集積所の掃除等を行っている方々がいる	
	地域の健康を促進する行事がある	ふれあい運動会を実施している	参加者の固定化を解消する
	夏祭り、薬師堂祭りが開催されている	地域の皆さんの交流の場がある	
娯楽・文化	<ul style="list-style-type: none"> 絵 図 餅つき隊 ミニ文化祭（旧家に残る農機具・文書・生活雑貨用品・地区の皆様の作品、宝物等を展示） 	船迫地区の伝統文化の継承と、地域の皆さんの交流の場を設けている	

6、地域計画策定委員会

役職 / 分野	氏名 (敬称略)	所属 / 備考
委員長	板橋 啓一	区長
副委員長	菊地 光良	副区長
事務局長	大山 洋一	区総務部長
総務・福祉	大山 洋一	区総務部長
	高橋 勇子	区総務部
	古田 孝子	民生委員・児童委員
	宮城 利郎	下町生産組合
防災・防犯・交通安全	佐藤 智男	区自主防災部長
	中山 明美	区自主防災部副部長
	菊地 光良	副区長
環境・衛生	高橋 利茂	区環境部長、上町生産組合
	齋藤 清	区環境部
健康・生活	佐々木 源一	区体育部長
	澤田 勝弘	寿会
	安藤 早苗	西船迫一丁目子供会
	宮城 華	本船迫子供会
	駒板 恵子	区体育部
	中村 正美	区監事
娯楽・文化	佐々木 三郎	副区長職務代理
	小野寺 俊恵	夏まつり実行委員会
	安藤 淳子	民生委員・児童委員
	駒板 正次	区会計
	及川 薫	区監事
	安藤 清富	区長職務代理

地域計画とは

(柴田町ホームページから抜粋)

地域計画

地域計画は、住みよいまち（地域）にするにはどうしたらよいかを地域のみなさんが話し合い、アイデアを出し合って、地域の将来像・課題解決方法・活動内容などをまとめたものです。

地域計画は町内全行政区（42行政区）で、それぞれ策定される予定です。

地域計画をなぜつくるのでしょうか

- ・この道路の見通しがよくなったら。
- ・ここに危険であることを表す標識があったら。
- ・通勤、通学路をきれいな花で飾りたい。
- ・みんなが、自転車やごみの収集、ペットの飼育のマナーを守ってくれたら。

このような思いをみんなで実現（解決）するために地域計画をつくります。

地域計画の実行

地域のみなさんが協力してやるべきこと、町（行政）がやるべきこと、地域のみなさんと町（行政）が協働してやるべきこと、それぞれの役割を分担しながら計画を実行していきます。

町の計画への反映

各行政区でつくられた地域計画は、行政区間の均衡やその事業効果、他の事業との関係などを総合的に勘案し、町が策定する実施計画等に反映します。

地域づくり交付金

各地区の自治会等へ地域づくり交付金を交付します。地域計画に基づく事業が対象となります。

